

「香川同友の森」で、第13回森づくり活動を実施 ～フォレストマッチングで協働の森づくり～

平成27年10月4日（日曜日）、香川県中小企業家同友会会員とその家族10名が、高松市塩江町の「香川同友の森」で、第13回森づくり活動を実施しました。

今回は、植林木の良好な生育を促すため、昨年及び今年に植林を行った区域の下草刈り作業と、竹・雑木の伐採を行いました。



<参加者の皆様で記念撮影>



<安全作業のためヘルメット等を身に付けます>



<草や竹等がうっそうと茂っていました>



<斜面に気を付けて草刈りを行います>



<植林木を傷付けないよう丁寧に作業しました>

参加者は2つのグループに分かれ、県職員、塩江町森林組合の指導を受けながら、森づくり作業に取り組みました。

参加者からは、「竹の成長速度は速いので、下草を刈らないとすぐ元に戻ってしまうことがよく分かった」、「想像以上の草と竹で、植林木を探しながら切るのは大変だったが、作業が終わった後には達成感があった」、「5種類の木を植えているが、木の種類によって成長速度が違うので、観察すると面白かった」との感想がありました。

香川県中小企業家同友会では、今後も継続して森づくり活動を実施することとしています。